

歴史と芸術豊かなウクライナより、若さと気品あふれるバレエ団が再来日!

キエフ・クラシック・バレエ

眠れる森の美女

永遠に語り継がれる愛の物語。
美しいバレエの舞台上で
繰り広げられる夢のような世界。

全幕 作曲:P.チャイコフスキー
振付:V.リトヴィノフ

夏の思い出は、舞台に並ぶ
美しいバレリーナたちと



4歳以上
入場可

2018年8月29日(水) 18:30開演(18:00開場)
レクザムホール <香川県県民ホール>大ホール
Rexam Hall

●主催/香川県県民ホール指定管理者 穴吹エンタープライズ(株)、四国新聞社、インプレサリオ東京
●後援/香川県、香川県教育委員会、高松市、高松市教育委員会

全席指定(税込) 4,500円 一般発売 5月20日(日) 10:00~/窓口・電話・インターネット予約
(県民ホール友の会会員:4,200円) 県民ホール友の会先行販売 5月13日(日) 10:00~(初日は電話・インターネット予約のみ)



プレイガイド ※発売時間は各プレイガイドによって異なります。

県民ホールサービスセンター	☎087-823-5023
デュークショップ高松店	☎087-821-2345
香川県庁生協	☎087-832-3822
高松市役所生協	☎087-839-2043
高松テルサ	☎087-844-3511
ミヨシヤ楽器店(丸亀)	☎0877-25-1234
ミュージックセンターオオサカヤ観音寺本店	☎0875-56-5111
観音寺市民会館	☎0875-25-2201
四国新聞社事業室	☎0875-23-7600
チケットぴあ(Pコード:485-545)	☎087-811-2300
ローソンチケット(Lコード:31563)	☎0570-02-9999
	☎0570-000-407

※3歳以下のご入場はご遠慮ください。 ※託児サービス(予約制)をご希望のお客様は、グランメール(087-862-3378)までお問合せ下さい。受付は8月24日まで。

●お問合せ/県民ホールサービスセンター☎087-823-5023 <http://kenminhall.com>

キエフ・クラシック・バレエ

2017年、日本全国120公演以上に渡るツアーを敢行し、その親しみやすいパフォーマンスで好評を博したキエフ・クラシック・バレエが再来日！パリ・ロンドン・ローマなどで大絶賛のバレエ公演が、この夏日本にもやってきます。2018年は長靴をはいた猫や青い鳥でおなじみ、「眠れる森の美女」の全幕をお届け。善と悪の対比、そして衝突を、チャイコフスキー永遠のバレエ作品でお楽しみください。

ウクライナきってのバレエ・カンパニーが演じる愛らしいオーロラ姫と美しいリラの妖精、そして場面を彩るキャラクターたちの物語は、バレエを知らない方も、バレエ・ファンの方も多くの皆さまに楽しんでいただける内容です。

眠れる森の美女

全幕

作曲:P.チャイコフスキー
振付:V.リトヴィノフ

プロローグ

オーロラ姫の洗礼式。
リラの精をはじめ、妖精たちがお祝いにやってくる。すると、従者が、恐ろしい客〜悪の精カラボス〜の到来をつげる。招待を受けていないと激怒したカラボスが宮廷に乗り込んできた。彼女は侮辱された復讐にと、恐ろしい予言をする。
オーロラ姫は、美しく教養あふれる姫に成長するが、針で指を突き刺して死んでしまうというのだ。
しかし、リラの精は、それは死ではなく、深い眠りにつくだけで、いつの日か運命の王子が姫を長い眠りから目覚めさせる、と新たな予言をする。

第1幕

オーロラ姫の16歳の誕生日。盛大な祝宴が開かれている。オーロラ姫は花婿候補の王子たち全員を相手に踊るが、誰も彼女の心を魅了しない。ふとオーロラ姫は、ひとりの老婆に気づく。老婆が手に持つ=紡錘(糸をつむぐ錘)=が珍しく、オーロラ姫はそれを手にして踊り始める。すると突然、紡錘の針に指を刺したオーロラ姫は倒れてしまう。老婆はあの恐ろしいカラボスだったのだ。嘆き悲しむ皆の前にリラの精があらわれ、オーロラ姫は死んだのではなく眠りについただけだと言い、魔法をかける。王宮のまわりにはライラックの木々が生い茂り、すべてがオーロラ姫とともに眠りにつく。

第2幕

100年が過ぎた。デジレ王子は友人たちを引き連れて森へ狩りにやってくる。ひとりたらずむデジレ王子の前にリラの精が現れる。彼女は王子にオーロラ姫の姿をみせる。その姿に心奪われた王子は眠りに包まれた宮殿へと向かう。
カラボスとその手下たちは、誰も宮殿に近づかせない。リラの精とともに力を合わせ、王子はどうかカラボスを打ち倒す。
王子のキスで目覚めるオーロラ姫。姫とともに宮殿中の人々も眠りから覚めた。
オーロラ姫とデジレ王子の結婚式。童話の主人公たちがふたりを祝いにやってきた。青い鳥とフロリナ王女、長靴をはいた猫と白い子猫、狼と赤頭巾ちゃん、親指小僧とその兄弟と人食い鬼…。ダイヤモンド、サファイヤ、金、銀の精たちも、お祝いの踊りを披露する。
幸せなふたり、オーロラ姫と王子も華やかなグラン・パド・ドゥを踊る。リラの精は二人を祝福する。



ヤーナ・グバノワ

2011年、キエフ国立振付卒業。
キエフ・クラシック・バレエに入団後コール・ド・バレエとして研鑽を積み、その努力と実力が認められて、プリンシパル・ダンサーとなる。現在は、劇場を率いるアーティストの一人として期待をされている。主なレパートリーは、『白鳥の湖』のオデット&オディール、『くるみ割り人形』のクララ、『眠れる森の美女』のオーロラ姫、『シェヘラザード』のゾペイダなどその他多数。日本をはじめ、フランス、スイス、ドイツなど各国へのツアー公演に随行し、その堂々たる表現力から各地で絶賛を浴びている。



キエフ・クラシック・バレエ

1982年設立のキエフ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ・カンパニー。青少年劇場というのは、世界的にみても数えるほどしかなく、ウクライナではこの劇場が一番最初に設立され、現在に至るまで国内唯一の存在となっている。
上演する作品はどれも幅広い年齢層の観客を魅了する作品に仕上がっており、両親や祖父母に連れられて劇場にやってくる幼い観客たちをはじめ劇場に来るすべての人々が楽しめるように願いが込められている。また国内の様々な劇場からたびたびゲスト・ダンサーを迎え、所属劇場や街の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。地位やキャリアのみに縛られず、努力が認められる環境においてエネルギーとやる気に満ちた若いメンバーが舞台に立っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝えていく。



長澤美絵

2005年、ワガノワ・バレエ・アカデミー卒業。
2005年から2009年までドネツク国立バレエで活躍。2010年にキエフ・クラシック・バレエに入団した。主なレパートリーは『眠れる森の美女』のオーロラ姫やフロリナ王女、『くるみ割り人形』のクララやコロンビーヌほか、『白鳥の湖』小さい白鳥など。キエフ・クラシック・バレエを率いるプリンシパルとして、キエフではもちろん、ヨーロッパの公演など海外でも活躍している。

ご注意ください チケットをお求めの際は予め下記の事項をご了承くださいますよう、お願い致します。

- ※3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。 ※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。 ※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※開演後のご入場は制限させていただきます場合がございます。
- ※本チラシに記載されておりますキャスト、プログラムは2月現在の予定です。やむを得ない事情により、これらに変更となる場合もございますが、お買い上げ頂きましたチケットのキャンセル、変更および払戻しはできませんのでご了承ください。

公演情報
配信中!



インプレサリオ東京
公式ツイッターアカウント
@impresariotokyo